

菅湖と三方湖周辺 - 湿地・水田地帯 -



中山のヨシ原と水田（通称「かや田」）



斜面にある水田



三方湖に面した水田

選 定 理 由	・県レッドデータブック掲載種（県RDB種）が多種確認されている	
	県レッドデータブック掲載種数： 100種（面積約460ha）	
自然の概要	周辺はかつての湿地地帯で、排水の悪い水田や水路にはダルマガエルが生息し、ミズネコノオなどの湿性植物が生育しています。湖や池とつながっている水路では、産卵のためメダカやフナの遡上が見られ、水田内に稚魚が見られる所もあります。また、湖に面しており、周辺の水田や湿地は鳥類の餌場になっています。	
保全すべき主な環境	広い水田（中山の水田および湿地、湖周辺の水田）、小川（土水路、湖周辺の水路）、山田（山ぎわの水田）	
自然保護関係法の指定	若狭湾国定公園（一部）、名勝三方五湖（一部）、菅湖鳥獣保護区（一部）	
もっと詳しく知りたい人へ	福井県のすぐれた自然植物編,p134[中山の湿生植物群落] 福井県のすぐれた自然動物編,p125 [三方五湖とその周辺（渡り鳥の渡来地または中継地、猛禽類の多様な地域）] ,p153[三方湖のイチモンジタナゴ] ,p154[三方湖のバス] ,p250 [三方町中山のトンボ類] 福井県自然環境保全基礎調査報告書,p243-246 [三方五湖] みどりのデータ・バンク総括報告書,p198-201[三方五湖周辺地区]	

該当地の位置



保全すべき環境に生息・生育している生物



ミズネコノオ
県域絶滅危惧 類
水田や低湿地に生育



ヒクイナ
県域絶滅危惧 類
湖沼、河川、水田などの
湿地のヨシ原や草むらで
繁殖



タマシギ
県域絶滅危惧 類
湿地、ハス田、セリ田や
生活排水が流れ込む休耕
田に生息



ダルマガエル
県域絶滅危惧 類
水田、水路に生息



メダカ
県域絶滅危惧 類
池と沼、河川下流部の岸
辺、水田とその用排水路
に生息